



田布施中だより

家庭・地域・学校をつなぐ架け橋

令和7年

12月8日発行

第7号

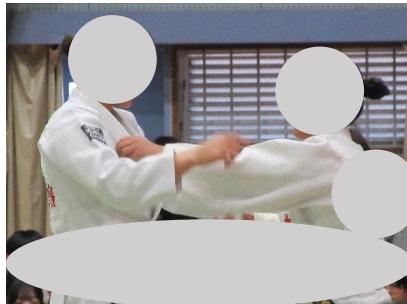
田布施町立田布施中学校発行

52-2138

角田夏実さんに本を読む大切さや生き方を 教えていただきました

11月10日（月）に2024年パリオリンピック女子柔道48キロ級金メダリストの角田夏実さんが来校し、「角田夏実さん特別授業 わたしが金メダルをとるまで～これまでの読書歴と柔道について～【田布施町合併70周年記念】」と題し、講演をしていただきました。

講演は、夢を諦めないことの大切さ、不安とどう向き合っていくか、読書の意義や大切さについて教えていただきました。そして、柔道教室では本校柔道部の悩みに寄り添い、実際に生徒の練習相手をしていただきました。そして、角田選手の得意技である「巴投げ」も披露していただきました。最後に、角田選手の提案で、生徒、地域の方々一人ひとりにハイタッチや握手、金メダルを触らせていただく時間をとっていただきましたなど、夢のような時間を過ごすことができました。



この講演を企画していただいた田布施町役場、スポーツセンター、町図書館の関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。改めて、地域と連携することで、教育活動はさらに充実したものになることを実感しました。今後も家庭、地域と連携し、より質の高い教育活動を展開し、生徒一人ひとりを成長させていきたいと考えています。よろしくお願ひします。

学校行事を運営した3年生、ありがとう！

今年度も様々な企画が実現し、学校行事は充実しました。行事に参加した方々はよく目にする光景だと思いますが、行事の企画、運営は生徒が行います。その真ん中にはいつも3年生がいて、リーダーシップを発揮していました。例えば、前述した角田夏実さんの講演も図書委員を中心に会場準備、質問の集約、当日の司会進行、講師の誘導などを担当しました。一つの行事にかける想いは、準備にかける時間と直前の緊張した表情、そして成功した時の充実した表情からうかがうことができました。12月で生徒会執行部は交代になります。中学校で学んだことを発揮してください。

新生徒会役員会長選挙に10人が立候補しました

来年の生徒会会長の立候補を募ったところ、10人も立候補しました。立会演説会では、一人ひとり、公約は違っても、皆が学校をより良くしたいという想いをしっかりと語っていました。朝の選挙活動では、大きな声で挨拶をし、爽やかな雰囲気がつくられていました。選挙なので、会長は1名となってしまいますが、この10人の想いは来年の学校づくりに大きな影響を与えてくれると思っています。頼もしいです。来年も生徒の力に期待しています。

